

事務所移転で顧客 対応の迅速化へ

辰田支店長「**今期受注20億円超目指す**」

JFEシビル 東北支店

JFEシビル東北支店(辰田広一 支店長)は、JR仙台駅東口の**新事務所を拠点に顧客に対する迅速対応に注力し、今期受注20億円超の達成を目指す。**

同支店は2月末、仙台市宮城野区高砂から**仙台駅東口の小田急仙台東口ビル(若林区新寺1-2-26)**に事務所を移転。仙台駅から

移転を機に受注拡大を目指す



受けて本社設計部がデザイン。同社のデザイン力をPRするシヨールームの機能も担っている。また、機能面でも打ち合わせにはスタンディングテーブルを使用するなど効率性に配慮した。

4月からは工務担当職員を1名増員し計6人体制となり、見

徒歩6分と利便性が格段に向上し「重要継続顧客と近隣になったこととで対面打ち合わせの機会が増え、きめ細かい迅速な対応がより可能となった」(辰田支店長)。さらに、大手建築設計事務所が同じビルに入居しており「ゼネコンとの接点が広がる相乗効果も生まれている」(同)。
内装は支店の意向を

たい」と話している。

積もりなど技術面の即時対応力も向上した。辰田支店長は「16年度売り上げは15年度を約5億円上回る13億円と過去最高の数字を出した。新たな環境で職員のモチベーションも上がり、今期の受注目標は20億円超。2〜3年後には全社システム建築事業部の売り上げの10%を担える支店にしたい」と話している。